

ZENGI REN news

全技連ニュース

January 2024

No.013

目次

- 2 会長挨拶
- 3 堀内特別顧問挨拶
- 4 昨年の全技連の主な動き
- 8 令和5年度「全技連会長賞」受賞者
- 9 今年的主要行事予定
- 10 全技連マイスターそして現代の名工
- 11 令和5年度全技連マイスター認定者
- 12 令和5年度全技連マイスター更新認定者
- 14 販売商品のご案内

一般社団法人 全国技能士会連合会

辰年は龍の如く、 「力強く勇敢に知恵深く」



一般社団法人
全国技能士会連合会
会長
大関 東支夫

Toshio Oozeki

新年あけましておめでとうございます。

新年早々、石川県能登半島地震が発生してしまいました。被災にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げますとともに亡くなられた方やそのご家族に心身からのお悔やみを申し上げます。一日も早く復旧を果たされ依然のような平穏な日々を取り戻せることをお祈り申し上げます。

3年以上続いた「コロナ禍」もようやく落ち着き明るい日差しも見えてきたと喜んでいましたが、ウクライナでの戦争は3年目を迎え、新たに始まったガザ地区での戦闘も終わる気配がありません。大きな災害や干ばつが世界中で起きています。異常な物価高も止まりません。なかなか心底から喜べる新年は訪れないようです。

今年も世界中で注目すべき出来事があります。

一つは世界のリーダーがどうなるかです。

アメリカ、ロシア大統領選挙があります。日本も9月が総裁の任期満了です。歴史的にみると、混迷する時代には強いリーダーが求められます。独裁者誕生の恐れもあります。

二つ目は、世界的不況の心配です。

異常な物価高を抑えるために欧米諸国を中心に金利を上げてきました。古典的な経済対策ですが、今回だけは的外れな結果になる心配があります。気が付いたときは遅いのです。すでに不況の兆候が表れています。中国の不況も深刻です。

三つ目は、異常気象です。

猛暑、災害、干ばつ。地球が壊れてしまったかのようです。食糧危機も起きています。

日本も混迷しますが欧米に比べればましかもしれません。今年は、「苦しい時の神頼み」ならぬ、「苦しい時の干支頼み」に賭けたいと思います。今年の干支は縁起の良い辰年です。辰は龍の年。龍は、「力強く、勇敢で、知恵深く、変化に富み、縁起の良い」架空の動物です。龍の特徴を持つ人たちが日本の政治、経済、ものづくりにおいて活躍してくれることを期待します。

円安で製造業にも元気ができました。海外からの観光客もコロナ禍前を超えてきました。高品質の衣食住工製品にも関心が広がっています。輝いていた昭和時代を再現させるチャンスです。日本の底力を発揮するときです。多難な年に変わりはありませんが、技能士会は会員の皆様と力を合わせ、困難に立ち向かい、新たな可能性を切り開いていけると信じています。

技能五輪国際大会が愛知県に招致する挑戦が決まりました。ぜひ実現して欲しいです。技能士会はこれを励みとして国内技能五輪、グランプリ、匠の技祭典、各種イベントを通して技能継承に力を入れていきます。皆さん、様々な分野で活躍され、「幸多い一年となりますよう」心からお祈り申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。



衆議院議員
自由民主党副幹事長

堀内 詔子

Noriko Horiuchi

一般社団法人全国技能士会連合会特別顧問の衆議院議員堀内詔子（のりこ）です。
3年以上続いた新型コロナでしたが、昨年5月に感染症の位置づけが「5類」に移行し、ようやく明るさも見えてきたと思っていましたが、新年早々、石川県能登半島地震が発生してしまいました。被災にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げますとともに亡くなられた方やそのご家族に心身からのお悔やみを申し上げます。一日も早く復旧を果たされ以前のような平穏な日々を取り戻せることをお祈り申し上げます。

昨年10月に入国制限が撤廃され、円安効果などもあり、海外からの観光客数もコロナ禍前の状態を超える勢いになってきました。

産業面でもこれまで低迷していた製造業ですが、純利益が15年ぶりに非製造業を逆転し過去最高利益を更新しました。日本のものづくりを取り巻く環境は依然厳しい状況にありますが、製造業・ものづくりの復活は日本経済の復活さえ感じさせます。

コロナ禍の間、技能士の皆様も大変ご苦労をされていたのではないかと心配しておりましたが、厳しい中においても技能士会を中心に後継者の育成や、「匠の技祭典」などを通じてものづくりの魅力発信など、精力的に活動されていたことも伺っています。技能継承にかける技能士の皆様ひとりひとりの地道な活動に改めて敬意を表する次第です。

その技能の世界にも明るさがみえました。昨年11月に開催された第61回技能五輪全国大会では有観客で入場制限なく無事に開催されたと聞いております。これからの活動が楽しみです。

今、技能士の皆様にとって一番の課題は、後継者問題と聞いています。技能の現場が若者にとって魅力のある職場であること、そのためには人材育成を進める環境整備が重要であると考えます。私も、「建設関連産業の人材確保・育成に関する議員勉強会」において、訓練校の安定経営と人材育成の現状と課題を把握し、認定職業訓練校への補助事業の見直しなど問題解決に向けた取り組みを進めております。また、「建築板金業振興議員連盟」においては、公共工事設計労務単価を引き上げるなど、現場の技能士がより働きやすい環境づくりに向けたい取り組みを国政の場から支援、後押しさせて頂いております。

昨年6月に富山県技能士会連合会の顧問に、衆議院厚生労働委員会 委員長の田畑裕明先生がご就任されました。田畑先生が加われ心強い限りで、先頭にたって導いていただきながら、問題意識を共有する同朋議員と連携を図ってまいります。大関会長をはじめとする全国技能士会連合会の皆様方と行動を共にし、皆様のお力になれるよう頑張っていきたいと思っております。

今年は辰年。辰年・龍は、「陽の気が動いて万物が振動する。活力旺盛になって大きく成長し形が整う」といわれています。辰・龍の如く、技能士を取り巻く状況が勢いよく好転することを期待したいと思います。

本年が皆様にとりまして素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

令和4年度第2回通常理事会を開催

3月



3月17日(金)に東京洋服会館(東京都新宿区)において、令和4年度第2回通常理事会を開催しました。決議事項として、令和5年度事業計画(案)、収支予算(案)、令和5年度定時総会の議案、会員の入会について審議され、全ての議案が原案どおり承認決議されました。引き続き事務局より今後の理事等の増員について説明、令和4年4月以降の業務執行報告があり、閉会となりました。

令和5年度第1回通常理事会並びに定時総会を開催

6月



6月28日(水)にアルカディア市ヶ谷(東京都千代田区)において、令和5年度第1回通常理事会並びに定時総会を開催しました。通常理事会においては、決議事項として、理事の増員、業務執行理事の選定、役員報酬等の額について審議され、全ての議案が原案どおり承認決議されました。引き続き令和5年4月以降の業務執行報告があり、閉会となりました。

定時総会においては、大関会長より開会にあたっての挨拶に続いてご来賓として出席された厚生労働省人材開発統括官付 能力評価担当参事官室 参事官 安達 佳弘様よりご挨拶をいただいた後、議事に入りました。令和4年度事業報告に続いて、決議事項として、令和4年度貸借対照表並びに損益計算書及びその附属明細書の承認、令和5年度事業計画及び令和5年度収支予算書の承認、定款変更(第23条・第27条・第29条)、役員及び監事の報酬等の上限額、理事の選任について審議され、全ての議案が原案どおり承認決議されました。



全技連マイスター第2次審査講習会を開催

7月



7月28日(金)にアルカディア市ヶ谷(東京都千代田区)において、第2次審査講習会を開催しました。第1次審査に合格された97名(昨年度第1次合格者4名を含む)のうち、93名が参加されました。

大関会長による「全技連マイスター・指導者の役割について」に続いて、全技連マイスターの飯島勇氏(内装仕上げ施工職種)から自らの体験を基にした全技連マイスターとしての活動報告・事例発表が行われました。

続いて、8名のグループに分け、グループディスカッションを行いました。

テーマは「技能継承・後継者育成についての問題点」と「全技連マイスター認定後の活動・取組み方」で、グループごとに意見をまとめ、最後に3グループの代表の方に発表していただきました。異業種交流の場にもなり、活気ある意見交換の場となりました。

なお、今年度の全技連マイスター認定者及び平成30年度認定者並びに平成30年度更新認定された方々に対する更新認定者の一覧を11頁～13頁に掲載しております。



第41回全国技能士大会を開催

11月



11月1日(水)にアルカディア市ヶ谷において、中央職業能力開発協会との共催による第41回全国技能士大会が開催され、各都道府県等の技能士会・連合会及び関係団体から約210名が参加されました。

第一部は式典の部となり、大関会長、宮野中央職業能力開発協会理事長からの主催者挨拶に続いて、ご来賓として出席された厚生労働省人材開発統括官付能力評価担当参事官室 参事官 安達 佳弘様よりご挨拶をいただきました。

その後、令和5年度一般社団法人全国技能士会連合会会長表彰状の贈呈、令和5年度全技連マイスター認定証の交付式が行われました。



第二部は、(株)ミナロ 代表取締役の緑川賢司氏より「町工場の限界突破」と題してご講演いただきました。
最後に、一般社団法人全国技能士会連合会の理事である神奈川県技能士会連合会の三上誠司会長より大会決議(案)の提案があり、満場一致でご賛同いただき、提案どおり採択されました。
また、大会終了後、懇親会を開催し、特別講演の緑川氏も参加されるなか、多くの技能士の方々が異業種交流の場として参加されました。
今大会を盛大に催すことができましたのも、各都道府県の技能士会・技能士会連合会及び関係団体の皆様方のご尽力の賜物です。厚く御礼申し上げます。
なお、今年度の一般社団法人全国技能士会連合会会長賞受賞者一覧を8頁～9頁に掲載しております。



昨年の全技連の主な動き

令和5年度 全国技能士大会決議

3年以上続いたコロナ禍もようやく落ち着き平常の生活ができるようになりました。企業も従来の活動を取り戻してきました。海外からは多くの観光客が日本を訪れ各地に賑わいも見られます。

一方、世界に目を向けると、ウクライナでの戦争、物価高騰、異常気象と極めて危険な状況が続いています。今後、戦争や災害の復興には多くの技能士の力が必要になります。

いま、ものづくりを平和的に推進している国や都市は地味ですが元気に復活しています。日本も地道にものづくりの道を歩まねばなりません。私たちは日本をものづくり立国にして災害に強い国にしていくことが何より大事です。

そのためには技能士が正しく評価され夢を持てる社会にしていく必要があります。

私たち技能士会は、地方を元気にし、日本を活力のある国にし、「世界から尊敬され安心して訪れることのできる国」にするため積極的な活動を進めていきます。

記

- 1 国や地方自治体がものづくりの重要性と災害時の技能士不足の深刻さを真剣に受け止め、本腰を入れた技能士の育成、支援に取り組むよう求めていく
- 2 地域の技能士が活躍できる、「地域ブランド」を育て、日本各地の魅力を高め、自然と歴史を大切に、海外からの観光客が訪れる魅力ある地方を目指していく
- 3 「技能士会会員こそ真の技能士である」ことに誇りと責任を持ち後継者育成、技能継承に努め、技能士が真に尊敬され活躍できる社会を実現するための活動をしていく

令和5年度卓越した技能者の表彰式行われる

厚生労働省は令和5年度の「卓越した技能者（現代の名工）」の表彰対象者150名を決定いたしました。11月13日（月）にリーガロイヤルホテル東京（東京都新宿区）で表彰式が行われ、このうち、全技連マイスター25名の方々が表彰されました。受賞者の一覧を10頁に掲載しております。

第61回技能五輪全国大会開催される

第61回技能五輪全国大会が、愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]をはじめ13会場で11月17日（金）から21日（火）まで（一部の職種は先行して実施）開催されました。全国から41職種の競技に1,010人の選手が参加し、技を競い合いました。全国技能士会連合会会長賞（特別賞）に岡山県、大阪府、広島県の3選手団が受賞されました。おめでとうございます。

自由民主党「予算・税制等に関する政策懇談会」へ参加

11月

11月6日(月)に自由民主党本部(東京都千代田区)で開催された「予算・税制等に関する政策懇談会」において、下記要望書を提出するとともに、佐藤事務局長から令和6年度予算をはじめ、技能士への支援を強く訴えました。

令和5年11月6日

自由民主党

組織運動本部 労働関係団体委員長 羽生田 俊 様
政務調査会 厚生労働部会長 古賀 篤 様

一般社団法人 全国技能士会連合
会 長 大 関 東支夫

長く続いたコロナ禍もようやく落ち着きを見せていますが、相変わらず戦争、物価高は続き国民を苦しめています。

今後、戦争が止むと次は荒廃した国土の復興です。第一次、第二次世界大戦の混乱した世界を再現するかのようには思われず。

いかなる時代がきても頼りになるのは復興に欠かせない衣食住工の技能士の力です。第二次大戦で敗戦国となった日本とドイツがいち早く立ち直り、世界の経済大国にまで成長したのも技能士の持つ「復元力」と産業振興の柱、「ものづくり力」があったからです。

その「ものづくり」を担う現役技能士は全国で372万人(家族まで含めれば700万人)いると推測されます。しかし技能士の世界は厳しい状況に置かれています。

技能士育成には時間とお金が必要です。13年前の民主党政権下で行われた事業仕分けにより全技連への補助金5,000万円弱が全額カット、同時に地方自治体から地方技能士会への補助金の多くがカットされました。

以来、会費のみの事業運営に変わり技能士会員が中心となって後継者育成に努めてきましたが会員の自助努力だけでは限界にきています。すでに県の技能士会によっては解散、退会(高知、奈良、山口等)する団体がでています。この県で台風被害等が発生した場合、とび職、屋根瓦、畳、左官、表具職人等の不足により復興もできなくなります。

会計検査院の指摘にもあるように国土強靱化対応の契約

執行率低下も技能士不足にあります。今後、破壊されたウクライナの国土回復の支援も求められるかと思えます。建築、道路、橋梁、水道、下水等インフラ関連の技術、技能者等が渴望されますが技能士不足が問題になります。

技能士不足は日本の衣食住工に関わる生活の危機であり日本経済を活性化させるものづくりの危機です。何よりも日本の国土・国民を守る危機でもあります。

技能士の果たす役割は大きくなります。これらの状況を踏まえ、次の要望をします。

要 望 書

- 技能士の抱える課題を総合的に相談、対応してくれる国の機関(特に厚生労働省窓口)の強化。
- 技能士活動が円滑にできる支援策の措置
 - 技能継承・後継者育成等全国及び地方の技能士会活動が円滑にできるような事務所費用(家賃、事務職員給与等一部補助)、技能五輪等の競技大会におけるイベント費用、地方の匠の技開催イベント費用等(会場使用料、資材運搬、材料費)の助成
 - 後継者育成に要する経費(見習い期間5年程度の給与)の助成
 - 地方の災害支援の行える財政的支援
 - 鳶、屋根瓦、大工、左官等職人の派遣費用
 - 畳、瓦、家具、作業資材等送付費用
 - 「地域災害お助け隊(仮称)」 「国際支援災害お助け隊(仮称)」設置

令和5年度 「全技連会長賞」受賞者の皆さん

長年にわたり、技能振興及び技能士会活動について優秀な実績を残された事業所・団体及び功労者と
会員技能士団体の永年勤続者に対して毎年全技連会長から受賞者に贈呈されるものです。

(敬称略・順不同)

1 技能振興事業及び技能士会活動に係る事業所又は団体 (8団体)

都道府県等	事業所又は団体	役職	代表者氏名
埼玉県	埼玉県かわらぶき技能士会	会長	栗原 恒明
山梨県	山梨県路面標示施工技能士会	会長	下條 文弘
静岡県	株式会社イシフク	代表取締役	望月 秀康
愛知県	尾張造園組合技能士会	組合長	諏訪 丈典
	明治電機工業技能士会	代表者	堀沢 明正
	稲沢市緑化樹木研究会技能士会	会長	大崎 和生
鹿児島県	鹿児島県日本調理技能士会	会長	真達 勇人
(一社)全国日本調理技能士会連合会	一般社団法人大分県日本調理技能士会	会長	坂 昌二

2 技能振興事業及び技能士会活動に係る功労者 (111名)

都道府県等	氏名	所属	役職等
北海道	西島 義孝	岩見沢市技能協会	会長
	木村 嘉広	小樽技能士会	会長
	阿部 俊一	苫前町総合技能士会	会長
	小枝 直裕	北海道日本調理技能士会	副会長
	上原 芳昭	中標津地方技能士会	監査役
岩手県	高橋 和男	北上地区技能士会	監事
	佐々木 良晴	岩手県造園技能士会	理事
	伊東 靖	岩手県表具内装技能士会	会長
宮城県	佐藤 慶記	有限会社佐藤慶板金	代表取締役
	東海林 剛	宮城県日本調理技能士会	副会長
秋田県	佐藤 高利	秋田県塗装業組合連合会	事務局長
	神谷 光子	秋田県和裁技能士会	副会長
	阿部 文雄	秋田県秋田地区技能士会	会長
山形県	安孫子 つや子	山形県洋裁技能士会	会計理事
	桑原 利博	山形県フラワー装飾技能士協議会	副会長
	中谷 敬	有限会社中谷しほみき店	代表取締役
	矢作 伸寿	山形県営業組合連合会	
福島県	佐久間 仁一	福島県総合防水工事業協同組合技能士会	理事
茨城県	木代 昇好	茨城県真壁石工技能士会	理事
	茂木 一男	茨城県建築配管技能士会	理事
群馬県	金谷 一彦	群馬県ブロック建築技能士会	会長
	高橋 雅男	群馬県フラワー装飾技能士会	会長
	野村 久子	群馬県洋裁技能士会	前会長
	久保 勇	小倉クラッチ株式会社技能士会	幹事
	長井 雅弥	群馬県内装仕上工事協同組合技能士会	理事
埼玉県	池内 弘司	埼玉県かわらぶき技能士会	前会長/相談役
千葉県	花澤 政治	千葉県板金工業組合	
東京都	高橋 紀子	東京都和裁技能士会	理事/厚生部長
	廣瀬 達也	東京都タイル技能士会	理事
	井ノ口 由記	東日本プラスチック成形技能士会	理事

都道府県等	氏名	所属	役職等
東京都	鈴木 宗彦	東京都椅子張り技能士会	理事
	大月 信雄	東京都建築板金技能士会	副会長
神奈川県	山本 美恵子	神奈川県洋装組合連合会	相談役
	鈴木 浩司	神奈川県タイル窯炉技能士会	会長
	星 裕	一般社団法人神奈川県内装仕上技能士会	理事
	和田 元彦	一般社団法人神奈川県工業連合会	技能部副部長
富山県	澤田 憲緒	富山県石工技能士会	監事
	追分 勝	富山県インテリア事業協同組合技能士会	理事
	今庄 智幸	富山県日本調理技能士会	会長
	館 敬子	富山県和服裁縫組合	副組合長
石川県	平野 正憲	石川県建具協同組合	理事長
福井県	元山 和彦	福井県インテリア事業協同組合	理事
山梨県	水越 初夫	上野原市建築技能士会	会長
	宮下 守	山梨県鋼製下地ボード貼り技能士会	会長
	土屋 正和	山梨県量技能士会	前会長
	三浦 勝	富士吉田建設技能士会	理事
長野県	島田 俊仁	長野県フラワー装飾技能士会	理事
岐阜県	花木 寿	岐阜県造園緑化技能士会	
	三宅 朱美	岐阜県和裁技能士会	理事
静岡県	筒井 廣文	静岡県左官業組合技能士部会	副会長
	杉山 利明	静岡県広告美術業協同組合	
	塩瀬 充伸	静岡県日本調理技能士会	会長代行
	斉藤 誠	静岡県日本調理技能士会	副理事長
	増田 信行	静岡県板金工業組合	常任理事
愛知県	成瀬 錠一	公益社団法人愛知県技能士会連合会	前専務理事 兼事務局長
	矢野 敏平	愛知県屋根工事業組合技能士会	顧問
滋賀県	川並 敏一	川並左官工業	代表
	杉山 広次	滋賀県板金工業組合	理事
大阪府	刀祢 賢一郎	大阪府テントシート技能士会	幹事
	木元 輝昭	大阪府フラワー装飾技能士会	理事
兵庫県	西久保 節文	一般社団法人全日本同厨士協会 関西地方本部兵庫県本部	会長
	佐用 隆信	兵庫県建具組合連合会	会長
	村留 宏	兵庫県和裁技能士会	副会長
和歌山県	櫻井 藤延	和歌山県農業機械整備技能士会	会長
	布垣 博隆	和歌山県室内装飾事業協同組合	理事
	岡谷 康廣	和歌山県広告美術技能士会	会計監査役
鳥取県	山下 二郎	一般社団法人鳥取県日本調理技能士会	会長代行
	松島 勇	鳥取県広告美術技能士会	理事
島根県	松浦 隆介	島根県造園技能士会	会長
	徳田 晃	島根県量製作技能士会	会長
	足立 好郎	島根県建築組合連合会技能士会	会長
岡山県	木村 彰仁	岡山県塗装技能士会	会長
	加藤 啓子	岡山県洋裁技能協会・技能士会	監事
広島県	愛谷 俊治	広島県瓦工事業組合連合会技能士会	前会長

(敬称略・順不同)

都道府県等	氏名	所属	役職等
徳島県	登 功子	徳島県和裁技能士会	
	稲富 俊広	徳島県造園業協会	理事
	天野 靖久	徳島県印章彫刻技能士会	副会長
香川県	森 正徳	香川県板金技能士会	
	合 木 剛	香川県タイル張り技能士会	監事
	島本 健一郎	香川県石材施工技能士会	副会長
愛媛県	岡崎 城司	一般社団法人愛媛県調理師会	名誉会長
	冠 範之	愛媛県農機具商業協同組合	代表理事
福岡県	永松 勝博	一般社団法人日本造園組合連合会福岡県支部	副支部長
	常岡 福則	福岡市貴金属工芸組合	組合長
	草川 良郎	一般社団法人日本和裁士会福岡県支部	相談役
	藤崎 清久	一般社団法人日本塗装工業会福岡県支部	元技能委員長
佐賀県	光野 卓	佐賀県建築塗装技能士会	顧問
	三ヶ島 芳朗	佐賀県鋳物技能士会	
	権藤 美和子	佐賀県フラワー装飾技能士会	会長
長崎県	岩永 日出子	長崎県陶磁器技能士会	理事
	森永 龍一	森永板金店	
	宮本 隆司	一般社団法人全日本可厨士協会長崎県本部長崎支部	副支部長
熊本県	笹原 慎二	熊本県左官協同組合	理事長
	安原 光則	熊本県建具木工協同組合	理事長
	高尾 和宏	熊本県畳工業組合	理事長
	汐田 康博	熊本県電気工事業工業組合	理事長
宮崎県	公文 宏明	宮崎県板金工業組合技能士会	副会長
	岩切 康祐	宮崎県印章彫刻技能士会	会長
	中田 等	宮崎県広告美術技能士会	会長
鹿児島県	田中 清隆	鹿児島県室内装飾事業協同組合	理事長

都道府県等	氏名	所属	役職等
沖縄県	新垣 友彦	沖縄県左官技能士会	理事
	米倉 隆平	沖縄県防水施工業協会	
	前栗 蔵 靖	沖縄県防水施工業協会	
全国寝具技能士会連合会	比嘉 章博	一般社団法人日本塗装工業会 沖縄県支部	支部長
	仲間 英満	一般社団法人日本造園組合連合会 沖縄県支部	理事
一般社団法人 全国日本調理技能士会連合会	葛谷 芳乃	静岡県寝具製作技能士会	
	遠田 美帆	東京都寝具技能士会	会計部長
全国石材技能士会	櫻井 誠二	福岡県日本調理技能士会	会長代行
	坂 昌二	一般社団法人大分県日本調理技能士会	会長
	佐藤 啓治	大分県石材技能士会	副会長
	小川 明彦	埼玉県石材業技能士会	副会長



全技連の今年（令和6年）の主要行事

第32回技能グランプリ	2月23日(金)～2月26日(月)	西日本総合展示場 他
令和5年度 第2回通常理事会	3月13日(水) 13:30～15:00	東京洋服会館
令和6年度 全技連マイスター認定申請・ 令和元年度認定者及び更新認定者の全技連 マイスター更新認定申請	申請期間：4月1日(月)～5月24日(金)	
令和6年度 第1回通常理事会	6月	
令和6年度 定時総会	6月26日(水) 13:30～15:00	アルカディア市ヶ谷
令和6年度 会長表彰状贈呈者の推薦申請	申請期間：6月下旬～7月31日(水)	
令和6年度 全技連マイスター第2次審査講習会	7月26日(金) 10:30～16:30	アルカディア市ヶ谷
	10月30日(水)	アルカディア市ヶ谷
第42回全国技能士大会	大会：13:00～16:00 懇親会：16:15～18:00	

※日時は、令和6年1月4日時点の予定。

全技連マイスター そして 現代の名工

全技連マイスターの方で、令和5年度「現代の名工」に選定された方々をご紹介します。

現代の名工

卓越した技能者を表彰することにより、広く技能者の地位及び技能水準の向上を図る。加えて、若者が誇りと希望を持って職業に精進する気運を高めることによって、将来を担う優秀な技能者の確保・育成を進め、優れた技能を次世代に承継していくことを目的としています。

被表彰者は、①きわめてすぐれた技能を有する者、②現に表彰に係る技能を要する職業に従事している者、③技能を通じて労働者の福祉の増進及び産業の発展に寄与した者、④他の技能者の模範と認められる者、のすべての要件を満たす者であって、都道府県知事や全国的な規模の事業を行う事業主団体等から推薦のあった者のうち、厚生労働大臣が技能者表彰審査委員の意見を聴いて決定されます。

認定年度	都道府県	氏名	職種
平成18年度	東京都	合田 睦子	婦人子供服製造
	愛知県	建部 武司	寝具製作
平成20年度	長野県	太田 幸雄	建具製作
	東京都	齋藤 章雄	調理（日本料理）
	東京都	島 功	貴金属装身具製作
平成22年度	宮崎県	笠山 卓治	建築板金
	長野県	草間 民安	調理（日本料理）
	東京都	須藤 陽子	婦人子供服製造
平成23年度	静岡県	海野 克己	かわらぶき
	愛知県	太田 一彦	家具製作
平成24年度	東京都	大月 信雄	建築板金
平成26年度	福岡県	岩永 克也	調理（日本料理）
	埼玉県	橋本 健次	建築板金
平成28年度	東京都	鈴木 一彦	家具製作

認定年度	都道府県	氏名	職種
平成29年度	兵庫県	中田 洋子	婦人子供服製造
平成30年度	富山県	奥 哲夫	表装
	東京都	黒坂 俊和	調理（日本料理）
	香川県	高橋 二郎	石材施工
	大阪府	長谷川 博一	印章彫刻
令和元年度	兵庫県	坂本 貞夫	調理（日本料理）
	鹿児島県	佐藤 隆洋	建具製作
	香川県	徳永 正典	建築板金
令和2年度	熊本県	荒木 新勝	左官
	埼玉県	小澤 幸男	建築大工
令和4年度	京都府	細井 督司	タイル張り

(敬称略・順不同)

令和5年度 全技連マイスター決定

(30職種 93名)

「全技連マイスター事業」は、技能士が有する優れた技能と知識を次の世代に伝承することを目的として、平成15年度に創設されました。全技連マイスターの活躍の場が徐々に増えつつあるという情報を各地から頂いており活躍が認められるようになってきています。

(敬称略・順不同)

令和5年度全技連マイスター認定者（推薦団体別）

青森県技能士会	辻村 進一 表装	(一社)三重県技能士会	鈴木 伸紀 仕上げ
	北畠 美貴 フラワー装飾		高橋 宏幸 建具製作
	清水 栄作 建築大工		都地 宏二 調理(日本料理)
宮城県技能士会連合会	土門 ミイ 婦人子供服製造		武藤 健一 調理(日本料理)
山形県技能士会	佐藤 清信 畳製作		畑中 崇史 調理(西洋料理)
	丸山 貴史 調理(日本料理)	京都府技能士会連合会	中島 好浩 タイル張り
	菊地 仁志 調理(日本料理)		上田 隆啓 菓子製造
	三浦 幹夫 さく井		奥田 修一 菓子製造
	越尾 薫 婦人子供服製造		中森 功治 防水施工
	桑原 利博 フラワー装飾		本田 順子 菓子製造
茨城県技能士会連合会	渡辺 丘雅 かわらぶき		田中 勝也 染色
栃木県技能士会連合会	坂本 美世子 婦人子供服製造	(一社)大阪府技能士会連合会	岡田 幸 フラワー装飾
	鈴木 誠治 塗装	兵庫県技能士会連合会	山本 真也 調理(日本料理)
	中島 一晴 塗装		矢野 宗幸 調理(日本料理)
(一社)群馬県技能士会連合会	新井 正人 かわらぶき	鳥取県技能士会連合会	山下 二郎 調理(日本料理)
	武井 和弘 建具製作	島根県技能士会連合会	伊藤 豊和 建築大工
(一社)埼玉県技能士会連合会	加島 富生 かわらぶき	広島県技能士会連合会	神中 稔 調理(日本料理)
千葉県技能士会連合会	三沢 健司 機械加工	香川県技能士会連合会	山下 明宏 畳製作
(一社)東京都技能士会連合会	草川 幸郎 和裁		橋谷 冬紀 建築板金
	前川 陽郎 家具製作		島本 健一郎 石材施工
	岩井 敢士 建築板金	愛媛県技能士会	村田 佳一 石材施工
	浅場 学 フラワー装飾		山口 誉志人 鉄筋施工
神奈川県技能士会連合会	神崎 征美 畳製作		梅木 淳一 畳製作
	大木 孝一 とび		清水 源啓 調理(日本料理)
	砂山 幸子 婦人子供服製造	(一社)福岡県技能士会連合会	三原 毅 調理(日本料理)
	藤田 謹也 左官	佐賀県技能士会連合会	坂井 啓太 パン製造
	上野 裕之 かわらぶき	長崎県技能士会連合会	立井 清人 陶磁器製造
	中村 学 かわらぶき		野林 健二 調理(西洋料理)
	関野 文昭 建築大工		森永 龍一 建築板金
新潟県技能士会連合会	長谷川 信司 調理(日本料理)	(一社)熊本県技能士会連合会	山本 勝一 建築板金
	村松 寛喜 調理(日本料理)		溝口 守 とび
	磯部 昭利 左官		高尾 和宏 畳製作
富山県技能士会連合会	天堤 誠 表装		安田 芳隆 防水施工
	竹内 浩人 表装	(一社)大分県技能士会連合会	安倍 克己 調理(日本料理)
(一社)石川県技能士会	任田 一郎 建築大工		恒松 宗典 フラワー装飾
福井県技能士会連合会	西村 一哉 表装	全国印章技能士会連合会	河合 良彦 印章彫刻
	上坂 純也 表装		河合 祥子 印章彫刻
	岩本 成人 建築板金		杉山 欣也 印章彫刻
山梨県技能士会連合会	望月 雄一郎 貴金属装身具製作	(一社)全国日本調理技能士会連合会	朝倉 政人 調理(日本料理)
	三浦 敦 建築大工	全国石材技能士会	小室 清和 石材施工
長野県技能士会連合会	保科 文明 表装		小川 和彦 石材施工
(一社)静岡県技能士会連合会	飯塚 伸行 造園	(公社)日本全職業調理士協会	辻 昌也 調理(日本料理)
	岡山 実夫 建築大工	(一社)日本内装仕上技能士会連合会	高橋 保明 内装仕上げ施工
	永野 雅章 調理(日本料理)		今西 貴也 表装
	保科 祐司 調理(日本料理)	全日本椅子張同業組合連合会	田中 泰嘉 家具製作
(公社)愛知県技能士会連合会	山口 孝朋 調理(日本料理)		
	後藤 一宏 パン製造		
	鈴木 正治 かわらぶき		

令和5年度 全技連マイスター更新認定者

(32職種 159名)

平成30年度に全技連マイスターに認定された者及び全技連マイスター更新認定された者のうち、
5年を経過して更新認定された方々は次のとおりです。

(敬称略・順不同)

令和5年度全技連マイスター更新認定者（職種別）

〈建設関係〉							
造園	平成25年度	土井 直紀	福井県	内装仕上げ施工	平成25年度	高橋 紀利	埼玉県
		富安 正彦	佐賀県		平成30年度	西川 範嗣	石川県
	平成30年度	奥内 尚史	北海道		宇田川 和夫	千葉県	
		奥脇 康雄	山梨県		谷内口 務	石川県	
		山根 敏彦	山口県		野中 但夫	山梨県	
		村川 辰己	熊本県		北本 信也	大阪府	
建築板金	平成25年度	長尾 伸一	群馬県	塗装	平成25年度	木村 靖男	香川県
		岡村 三男	山梨県		平成30年度	加賀美 壮久	山梨県
	平成30年度	中村 乙	青森県		今江 光宏	京都府	
		渋谷 勝市	埼玉県		渡邊 あつえ	山梨県	
		橋本 雅美	山梨県		久貝 芳彦	沖縄県	
		鈴木 清秀	山形県		平成30年度	武田 裕之	山形県
冷凍空調和機器施工	平成25年度	鈴木 康正	茨城県	広告美術仕上げ	平成25年度	栗田 明	茨城県
	平成30年度	勝岡 隆	兵庫県		堤 丈夫	静岡県	
石材施工	平成25年度	山崎 直樹	兵庫県		平成30年度	夏目 健一	大阪府
	平成30年度	高橋 二郎	香川県				
建築大工	平成25年度	清水 福治	青森県	〈窯業・土石関係〉			
		萩原 侯員	群馬県	陶磁器製造	平成30年度	山田 公夫	愛媛県
		佐々木 利幸	富山県	〈食料品関係〉			
	平成30年度	近藤 秋仁	福井県	パン製造	平成25年度	高岡 辰生	熊本県
		勝又 正美	静岡県	菓子製造	平成30年度	河上 芳信	熊本県
		山崎 善光	鹿児島県	酒造	平成30年度	長谷川 良昭	新潟県
とび	平成25年度	小林 保博	埼玉県	〈衣服・繊維製品関係〉			
		稲垣 順一	静岡県	和裁	平成25年度	多田 晴美	東京都
		西道 博光	静岡県	平成30年度	川口 和子	青森県	
	平成30年度	平良 博	沖縄県	田中 聖子	青森県		
		新井 外弘	富山県	菱沼 恵美子	山形県		
		長澤 宗範	静岡県	浅野 小菊	石川県		
かわらぶき	平成25年度	横山 基幸	三重県	山崎 裕子	香川県		
		甘中 健介	兵庫県	横関 千春	香川県		
		田村 直敏	新潟県	吉田 良江	沖縄県		
	平成30年度	三上 司	神奈川県	婦人子供服製造	平成25年度	波多野 真寿与	埼玉県
		小倉 道生	岐阜県	日比 和子	東京都		
		嶋田 聡	兵庫県	家内 千恵子	東京都		
左官	平成25年度	新垣 友彦	沖縄県	平成30年度	金武 節子	福岡県	
		相田 誠	東京都	今川 和子	北海道		
		伊奈 健至	東京都	リビ 裕子	東京都		
	平成30年度	福森 希志雄	北海道	山本 美恵子	神奈川県		
		松浦 一郎	香川県	岡本 敏枝	岡山県		
		佐々木 広行	茨城県	馬場 明子	長崎県		
タイル張り	平成25年度	鈴木 慎一郎	福島県	紳士服製造	平成25年度	鈴木 慎一郎	福島県
	平成30年度	沖林 宏一	三重県	帆布製品製造	平成30年度	沖林 宏一	三重県
配管	平成25年度	土本 孝則	京都府	染色	平成30年度	土本 孝則	京都府
	平成30年度						

令和5年度全技連マイスター更新認定者(職種別)

〈木材・木製品・紙加工品関係〉				
畳製作	平成25年度	長田 久富	千葉県	
		平 正人	新潟県	
		太田 保夫	京都府	
		田伏 幸一	大阪府	
		岩本 久和	沖縄県	
	平成30年度	倉寄 勝也	熊本県	
	表装	平成25年度	守谷 滋	宮城県
			笥 圭子	富山県
			宮崎 進一	石川県
			池田 直広	兵庫県
平成30年度			今泉 裕	青森県
折原 延佳		栃木県		
丹野 新一		埼玉県		
奥 哲夫		富山県		
田邊 博文		富山県		
林 教幸		京都府		
家具製作	平成25年度	倉迫 貴裕	広島県	
		田尾 善紀	香川県	
		柏原 正己	愛知県	
		松田 弘司	大阪府	
		平成30年度	堀江 準一	茨城県
	鈴木 宗彦	東京都		
	藤元 晶扇	神奈川県		
	阪東 隆	大阪府		
	建具製作	平成25年度	小松 俊悦	秋田県
			六本木 好男	群馬県
前田 清幸			愛媛県	
平成30年度		遠藤 清	福島県	
〈貴金属・装身具関係〉				
貴金属装身具製作	平成30年度	坂元 亞郎	東京都	
		吉澤 崇幸	東京都	
〈その他〉				
印章彫刻	平成25年度	福野 雅文	京都府	
	平成30年度	長谷川 博一	大阪府	
		上津原 久司	福岡県	
写真	平成30年度	千葉 浩道	北海道	
フラワー装飾	平成25年度	土屋 憲一	山形県	
		高橋 雅男	群馬県	
		金澤 茂	長野県	
		石井 朋子	三重県	
		岡本 登志子	大阪府	
		野口 静香	福岡県	
		吉本 弘江	福岡県	
		河瀬 さち	熊本県	
		東江 榮子	沖縄県	
		フラワー装飾	平成30年度	近藤 一
伊香 恵子	埼玉県			
永井 博子	京都府			
外間 末珠	沖縄県			
伊藤 博志	宮城県			
調理(日本料理)	平成25年度		富澤 浩一	東京都
			川口 泰弘	福井県
			室田 大祐	大阪府
			小出 謙二	奈良県
			櫻井 誠二	福岡県
調理(西洋料理)	平成30年度	江良 正幸	熊本県	
		仲田 和弘	北海道	
		大沼 幸夫	宮城県	
		土谷 等	秋田県	
		陣野 安彦	福島県	
	秋山 忠勇	栃木県		
	黒坂 俊和	東京都		
	藤原 秀一	神奈川県		
	林 正樹	新潟県		
	下代 隆士	石川県		
調理(中国料理)	平成25年度	前田 利幸	石川県	
		大熊 英幹	福井県	
		高根 初雄	山梨県	
		小笠原 理香	長野県	
		小林 公雄	長野県	
		松本 政	長野県	
		猪爪 鉄哉	静岡県	
		石山 仙宙	京都府	
		橋本 晴広	大阪府	
		長石 誠	岡山県	
平川 泰司	福岡県			
坂田 成年	熊本県			
林田 久矢	熊本県			
岡村 耕介	大分県			
狩野 美紀雄	岩手県			
櫻井 浩	群馬県			
橋本 崇	岩手県			

技能士カード・技能士手帳・技能士章記(楯・門標等)のご案内



技能士カード



シール



ヘルメットマーク



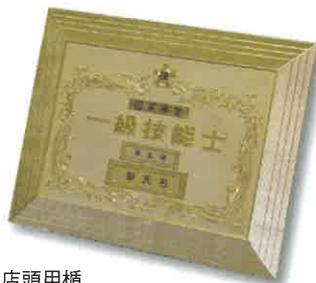
全技連スラップ 技能士スラップ



全技連パッチ



ネクタイピン



店頭用楯



机上用楯



ガラス入り楯



屋外用門標

お申込み・お問い合わせは、各都道府県技能士会・連合会へお願いいたします。商品によっては、都道府県技能士会・連合会で取り扱っていないことがありますので、その場合は、一般社団法人全国技能士会連合会までお申込みください。 ※お申し込みの際は、技能検定合格証書の写しが必要になります。

全技連証明書カードのご案内

全技連証明書カードは全技連正会員団体の会員で、技能検定1級又は単一等級技能士の方、全技連マイスターの方が作成できます。

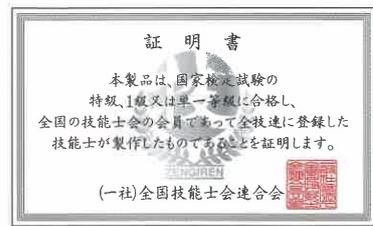
証明書カードは下図A・B・C・Dの4種類です。 縦5.5cm 横9.1cmの名刺サイズ



A 製品証明型 オリーブマーク



B 製品証明型 手縫いマーク



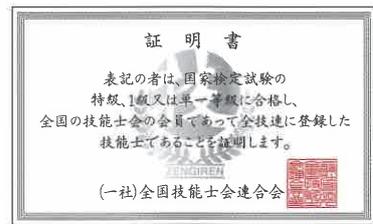
A・B 共通裏面



C 技能士証明型 オリーブマーク



D 技能士証明型 手縫いマーク



C・D 共通裏面

お申込み・お問い合わせは、各都道府県技能士会・連合会へお願いいたします。都道府県技能士会・連合会で取り扱っていないことがありますので、その場合は、一般社団法人全国技能士会連合会までお申込みください。

※お申し込みの際は、技能検定合格証書の写しが必要になります。



業 務 内 容

◎損害保険の代理店業務

- 職業訓練生総合保険
- 技能検定委員等の傷害保険
- 全国技能士会連合会団体交通事故傷害保険
- 技能五輪等各種行事に関する保険
- 海外出張時の海外旅行傷害保険
- その他、火災保険・自動車保険・傷害保険等

◎技能検定試験問題集 及び技能検定学科試験問題解説集の販売

有限会社 中央労働サービス

所在地 〒160-0012 東京都中野区本町2-2-13
NKCビルディング4階

電 話 03-6300-7817・7818

FAX 03-6300-7819

全技連「匠の技ネット」～「技能士のいるお店」～ みなさんのお店をインターネットで紹介してみませんか？

「技能士のいるお店」は技能検定1級・単一等級以上及び全技連マイスター認定者の方が掲載できます。



メイン画像

複数枚掲載する場合は、スライドショーで表示されます。

技能士紹介

顔写真付でプロフィールをご紹介します

トピックス

フリースペースです
イベントやキャンペーンなどのPRにご利用ください
掲載したい時期だけ表示させることもできます
(変更手数料がかかる場合がございます)

技へのこだわり

技能・技術や作品の紹介をするスペースです
項目の内容や写真など変更できます
(変更手数料がかかる場合がございます)

基本情報

技能士の方のプロフィールをご紹介します
ホームページやSNSのアカウントをお持ちの場合は掲載原稿に記載していただければリンクいたします

基本情報

店舗名	さんぶる館
代表者/代表者氏名	代表取締役 山田 太郎
技能士氏名	山田 太郎
技能士資格名	調理 (日本調理)
全技連マイスター認定年度	平成25年
店舗所在地	〒123-0013 東京都港区市ケ谷8-8-8
電話番号	000-111-3333
FAX番号	000-111-3334
E-mail	sample@sample.co.jp
URL	https://www.sample.co.jp
Twitter	https://twitter.com/sample1
Facebook	https://www.facebook.com/sample1
Instagram	https://www.instagram.com/sample1
YouTube	https://www.youtube.com/channel/UC-sample1
営業時間	9:00～18:00
定休日	なし
最寄駅	JR市ヶ谷 徒歩20分 (タクシー5分)

登録料 ※1	会 員：無 料
	非会員：15,070円
年間掲載料 ※2	12,100円
変更手数料 ※3	2,200円

- ※1 一般社団法人全国技能士会連合会の正会員である技能士会・連合会等に所属している技能士の方。
- ※2 初年度のみ、掲載時期により年間掲載料が減額になる場合がございます。
- ※3 年5回までの内容の変更は無料

お申込み・お問合せは(一社)全国技能士会連合会事務局まで

発行人 一般社団法人全国技能士会連合会

〒162-0844 東京都新宿区市ケ谷八幡町13番地 東京洋服会館6階
TEL : 03-5946-8791 FAX : 03-5946-8792
URL : https://www.takuminowaza.net

